

図 4.4(4) ヒラメの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

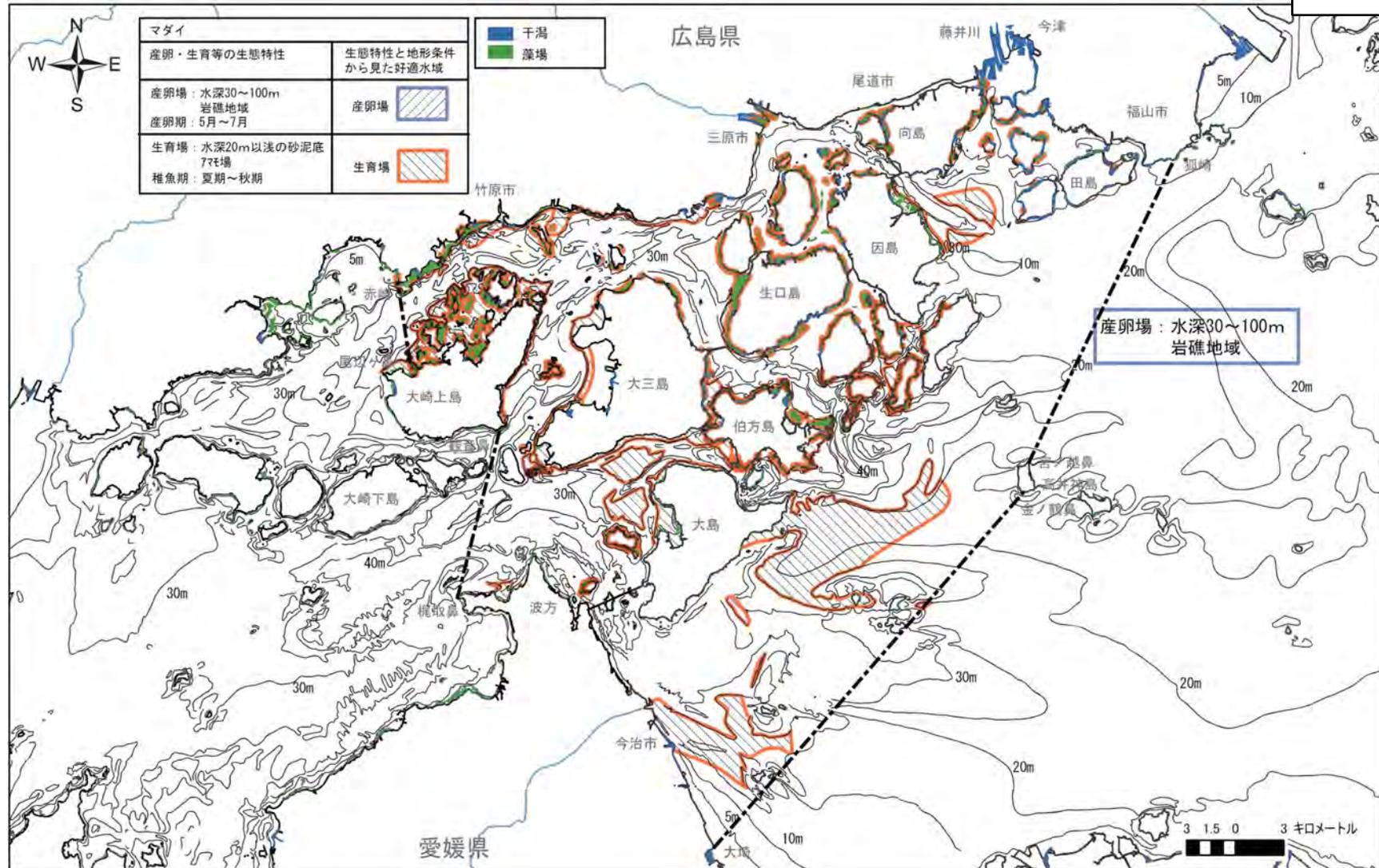


図 4.4(5) マダイの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

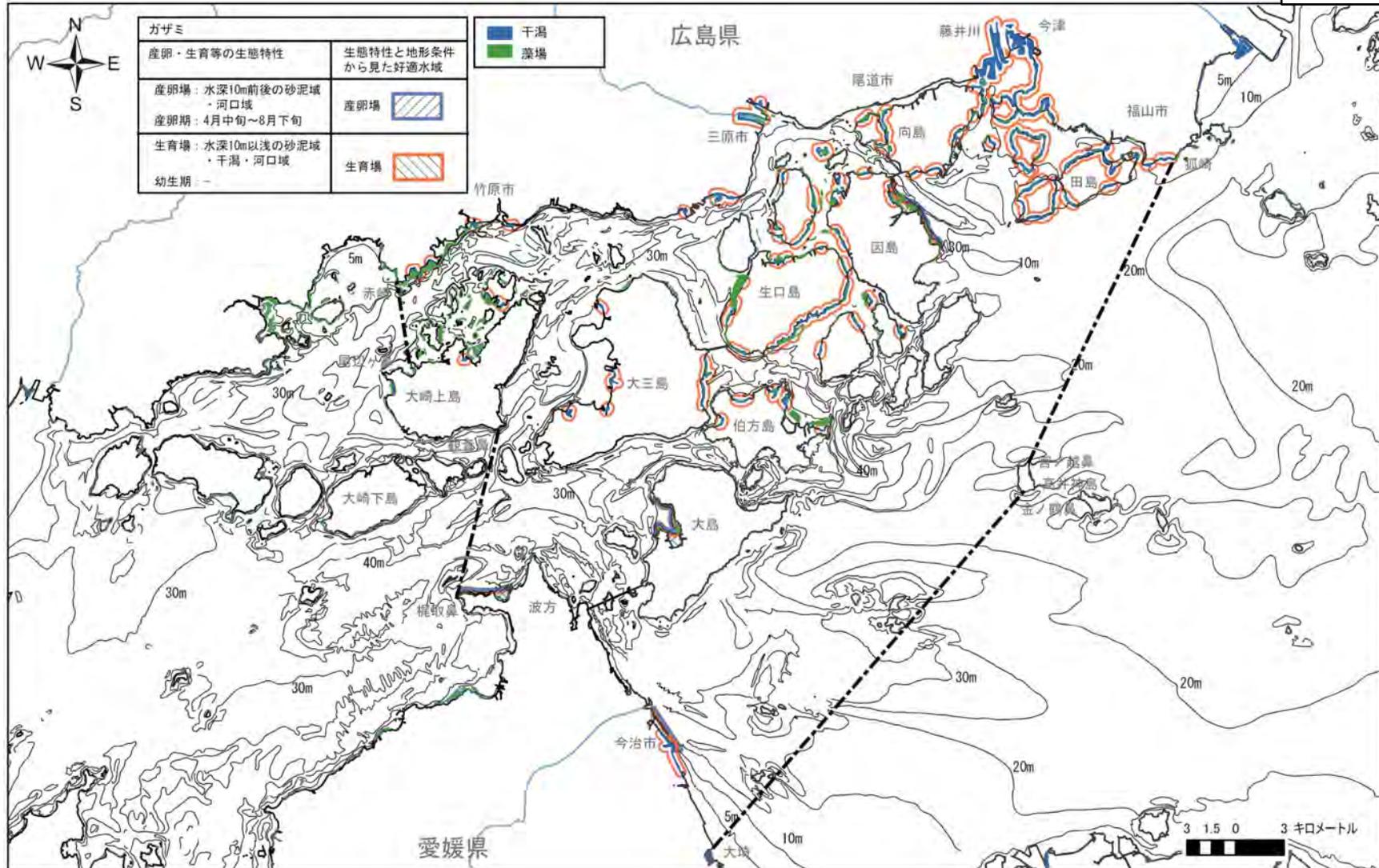


図 4.4(6) ガザミの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

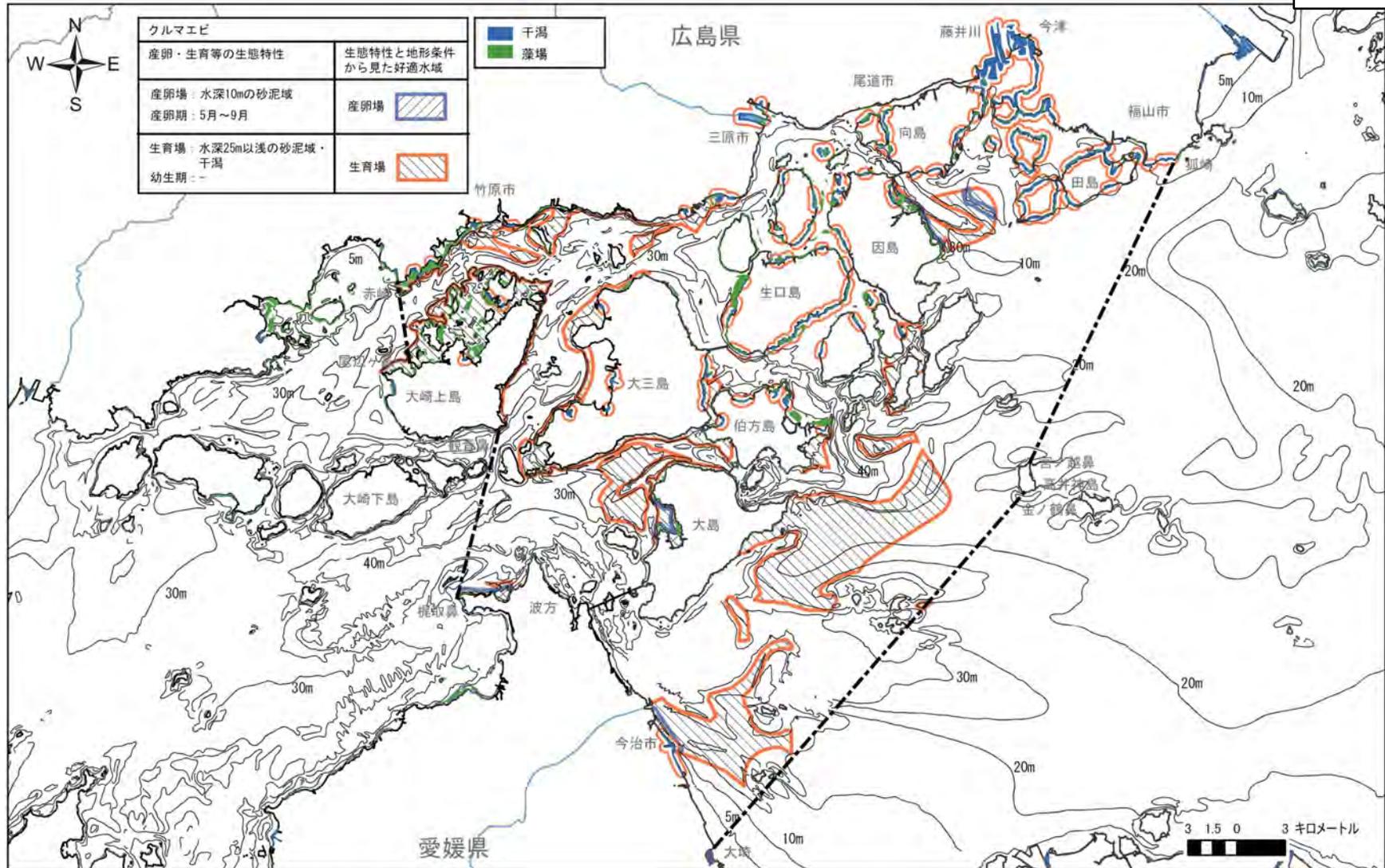


図 4.4(7) クルマエビの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

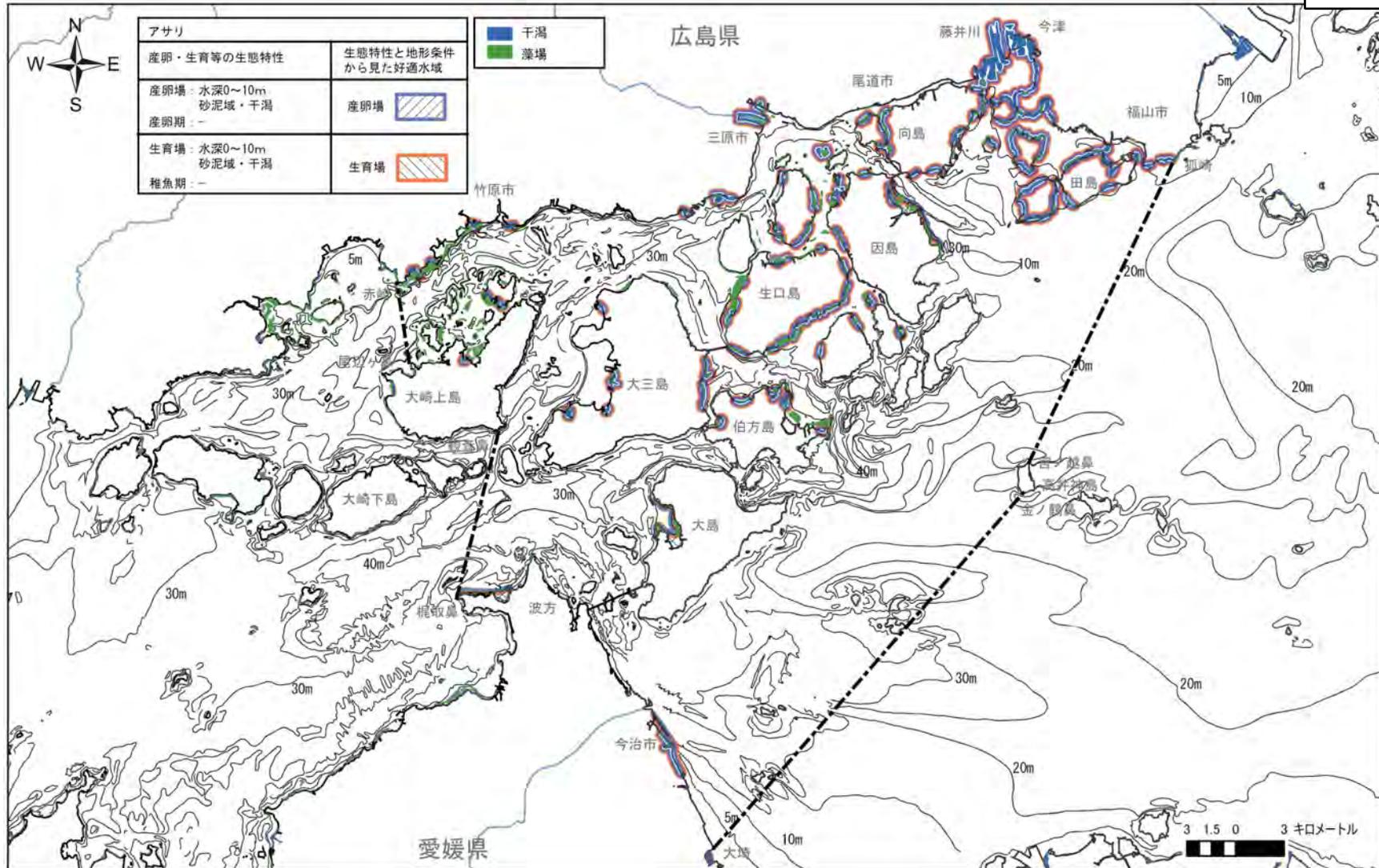


図 4.4(8) アサリの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）

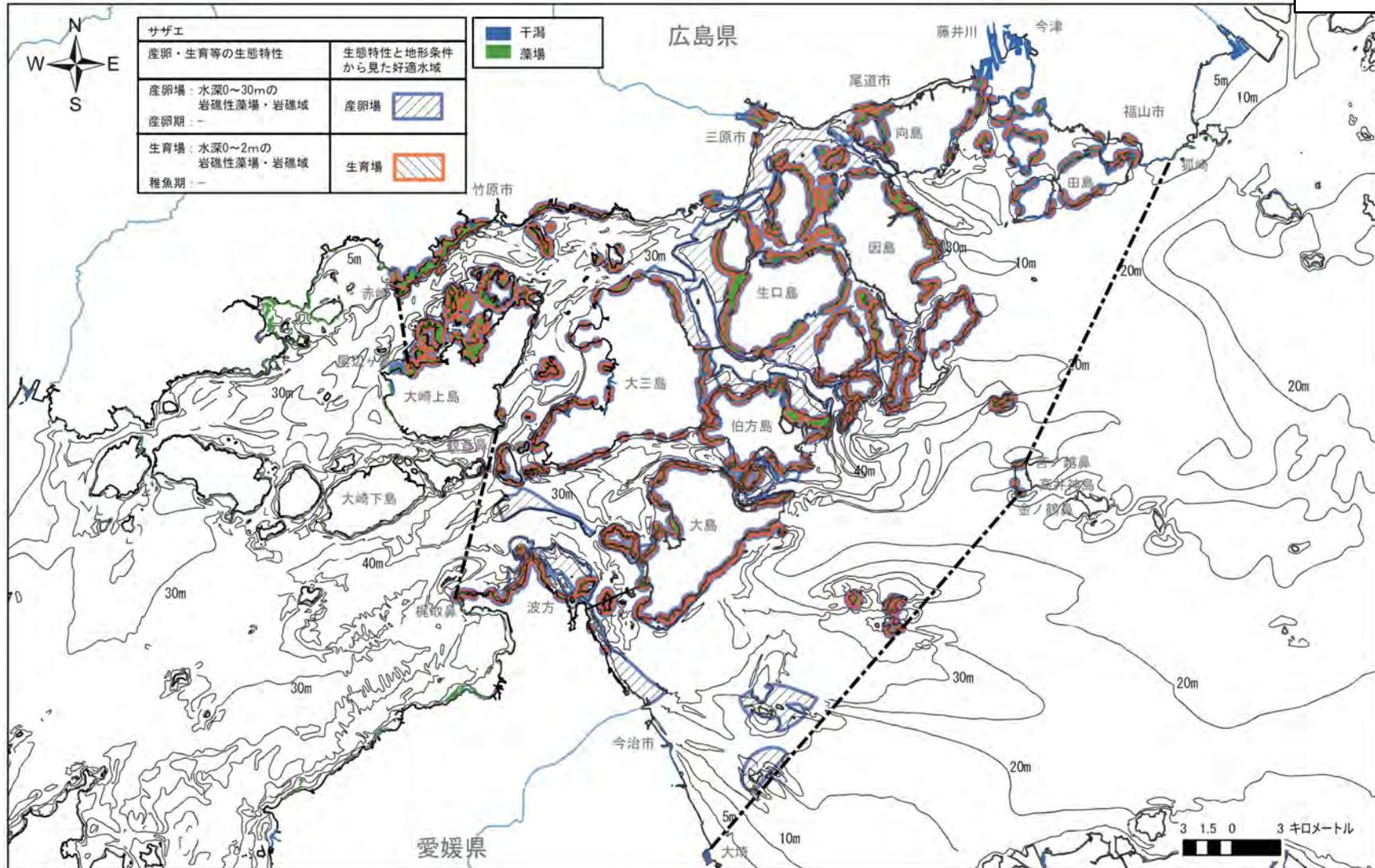
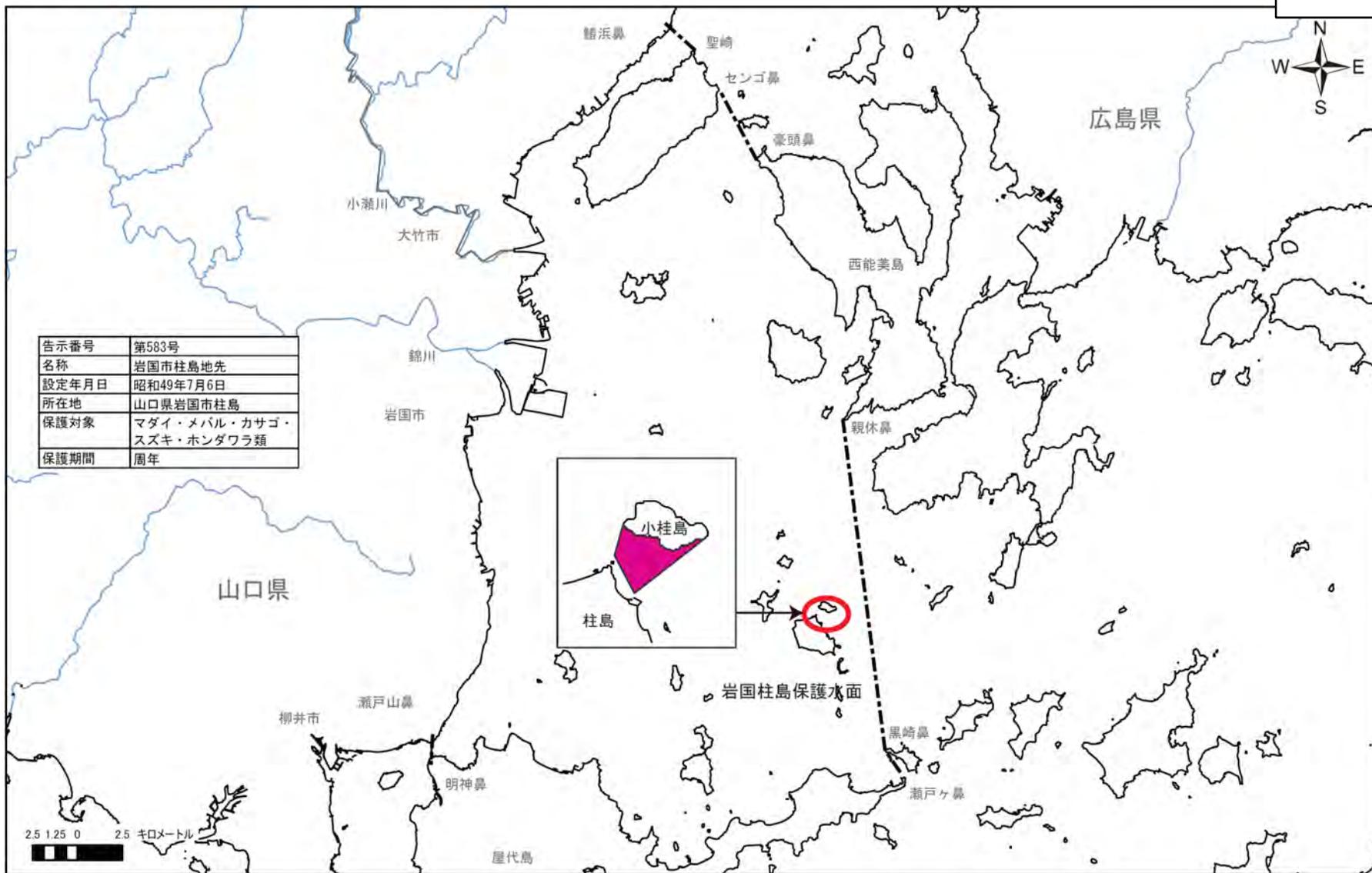


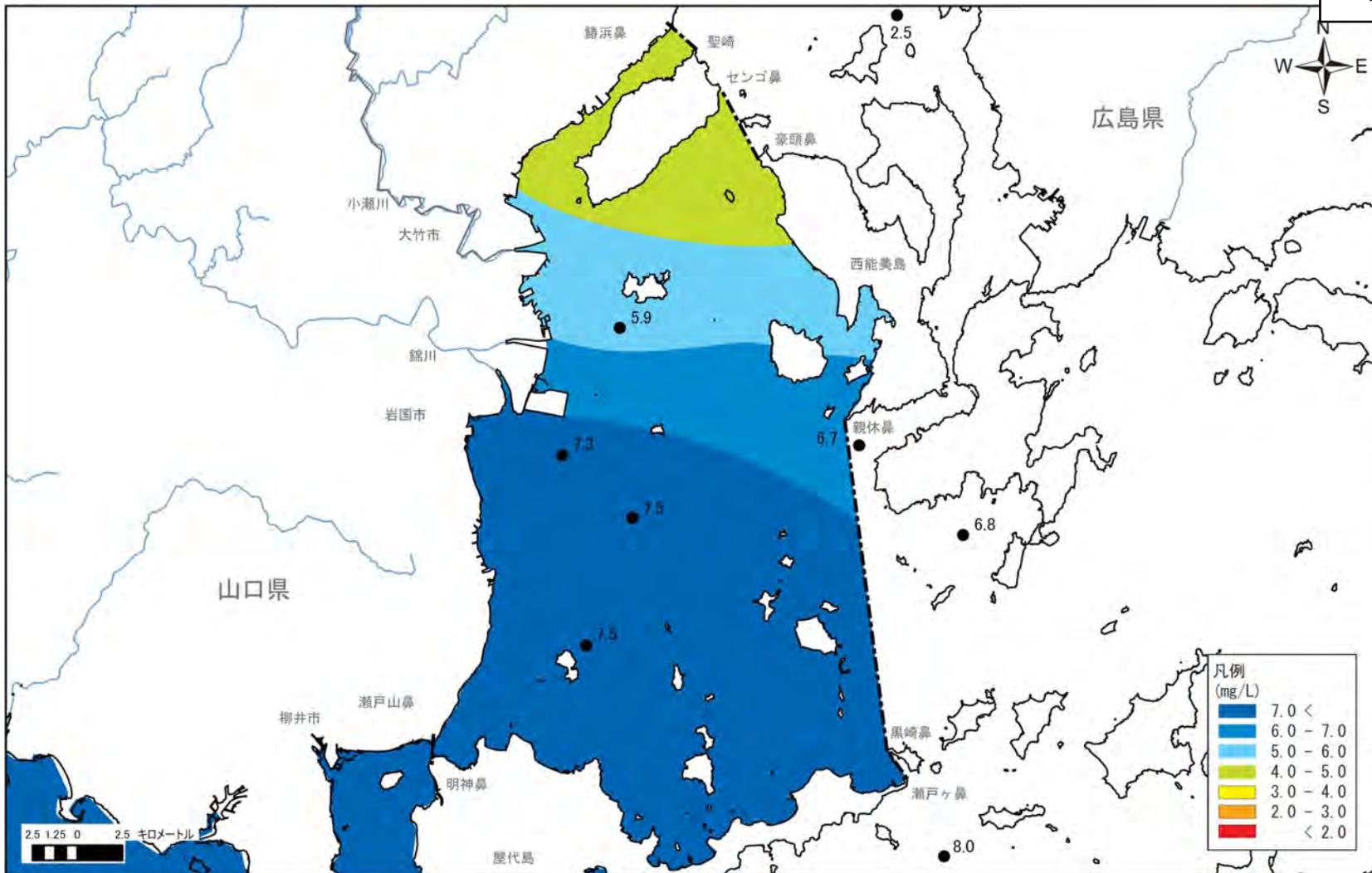
図 4.4(9) サザエの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）





出典：山口県資料、山口県漁業調整規則

図 5.2 水産資源保護法に基づく保護水面の概要



平成 19~21 年の夏季底層 DO のうち、DO 濃度分布が最も悪化した平成 21 年を掲載した。  
測定位置：海底直上 1m 出典：環境省広域総合水質調査結果

図 5.3 夏季底層 DO の分布 (平成 21 年)

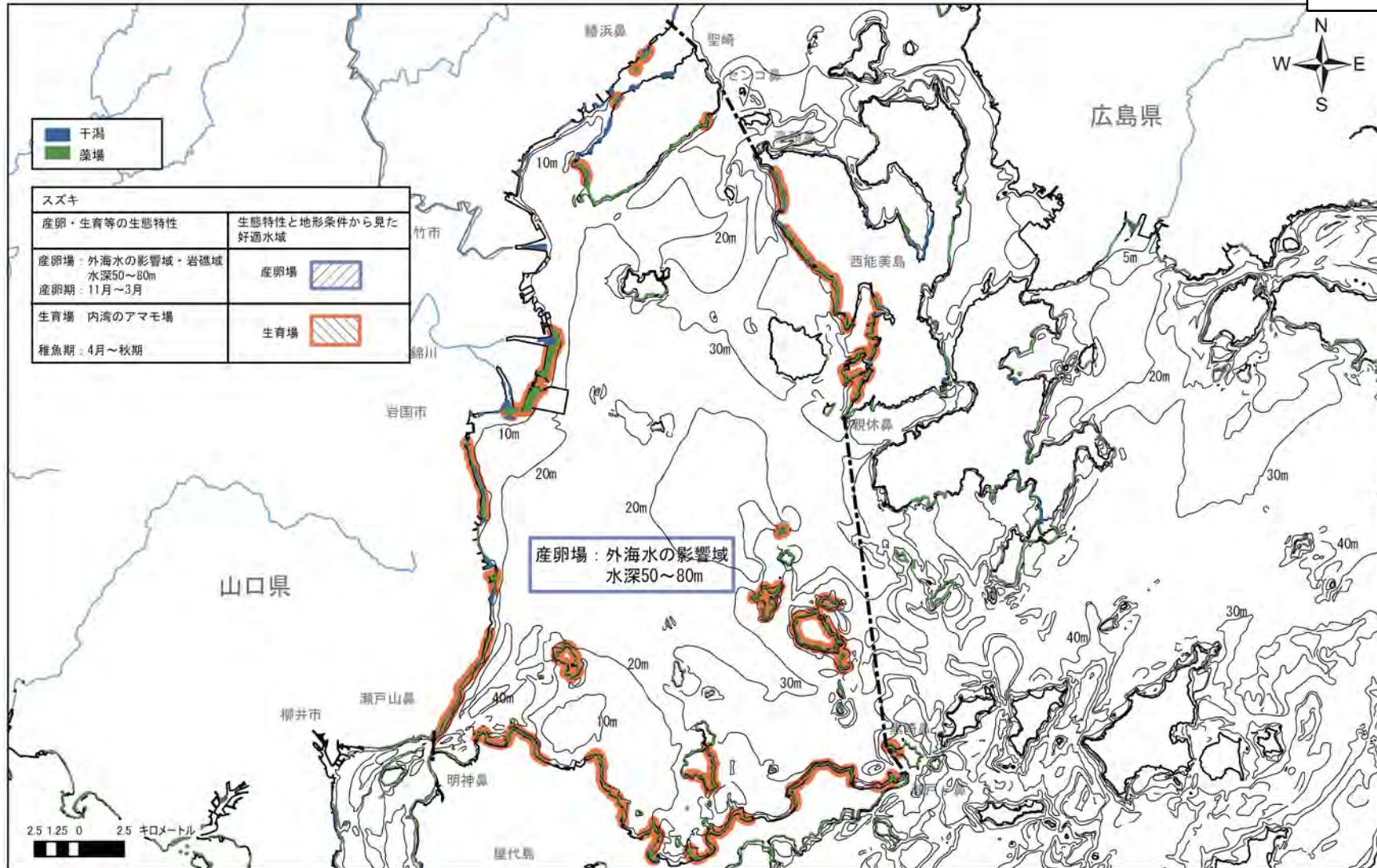


図 5.4(1) スズキの生態特性、海域の地理条件・水質条件からみた好適な水域（産卵場・生育場）